No.

様式第１号（第５条第１項関係）

交付申請日：令和　２年　〇月　△日

弘前市長　様

法人の記入例

※消えるボールペンは使用不可

令和２年度弘前市飲食店休業等協力金交付申請書兼請求書

シャチハタ不可。
代表者印を押してください。

本店所在地・法人名・代表者役職名・代表者氏名を記入してください。

申請者

住　所　弘前市大字上白銀町１－１

氏　名　株式会社ひろさき
代表取締役　弘前　　太郎

（法人の場合は法人名、代表者役職名及び代表者氏名）

電話番号　０９０－△△△△－△△△△

（昼間に連絡がとれるもの）

令和２年１０月２２日（木）から１０月３１日（土）までの全日にわたり、休業又は感染拡大防止につながる取組の協力を行ったことから、令和２年度弘前市飲食店休業等協力金の交付を申請し、及び請求します。また、同協力金の交付を決定した際は、その決定した日を請求日とする請求書として取り扱うことに同意します。

申請する事業者が複数の飲食店を経営している場合は、本様式に１店舗のみ記入し、２店舗目以降について追加用紙に記入してください。

１　協力を行った店舗

対象店舗数合計　　４　店

対象店舗　※対象店舗が複数ある場合、２店舗目以降は別紙に記入してください。

店　名	居酒屋　弘前	業種	居酒屋
所在地	〒036-9999 弘前市大字　〇〇町１丁目１－１		

２　協力内容

１に該当するか、２、３、４セットで該当する場合は対象となります。

取組内容（該当する番号を〇で囲む）	①	休業	
	２	営業時間の短縮（２時間以上）	
		通常の営業時間	短縮後の営業時間
	３	期間中、夜７時以降の酒類の提供をしていない	
	４	感染拡大防止対策（「三つの密」の回避）の実施	

令和２年１０月１１日以前から休業している店舗は協力金の対象となりません。ただし、やむを得ない理由があり、書面で確認できる場合は、対象となります。

３　協力金の振込先

金融機関名	〇〇銀行	支店名	〇〇　本店・㊉支店
口座番号	△ △ △ △ △ △ △	種　別	㊉普通・（　）
フリガナ	カ）ヒロサキ		
口座名義	株式会社ひろさき　代表取締役　弘前　太郎		

申請者が法人の場合は、法人の口座が必要です。（代表者の個人名義の口座は不可）

<弘前市からの新型コロナウイルス感染症に関連した補助金・支援金を既に受けている場合、該当欄にチェック（☑）>

☑（家賃）弘前市小規模小売・飲食業等事業継続応援補助金　☐ 弘前市中小企業者等事業継続支援金

☐（固定資産税）弘前市小規模小売・飲食業等事業継続応援補助金　☐ 弘前市卸売・小売・サービス業事業継続支援金

※弘前市記入欄

この部分は記入不要

交付決定日		交付決定額	円	
	課長補佐・主幹	係長・総括主査・主査	係	